

シリーズ「職場での新型コロナウイルス感染症対策」

(その10) 社内研修

社内研修が多く行われる季節となりました。
具体的な感染対策を挙げてみました。

- 集まる人の人数は最小限にしましょう。
- 前もって参加者には14日以内に
感染流行地域へ移動したり3密になるような行動をしたりしないことについて
協力を求めると良いでしょう。
- 研修会の直前に、発熱・味覚障害・濃厚接触者とされている、などにあてはまる場合は、
会場に行く前に連絡してもらいましょう。
- 参加者の席の間隔は、最低1mとりましょう。
- 1m以内で会話や発声をとまうような研修内容は避けましょう。
- ペンなどの文房具を共用しないようにしましょう。
共用せざるを得ない場合はアルコール消毒しましょう。
- 常に換気ができる会場を確保しましょう。
給気・排気のために、
窓を2カ所開けたり、窓を1カ所開けて換気扇を回したりすると良いでしょう。
室温が18℃以下にならないように暖房も適切に使いましょう。
暖房を使うと湿度が下がりがちです。
できれば、湿度が40%を下回らないように加湿器を使いましょう。
なお、空間除菌をうたっているものは効果が確認されていません。
- 参加者はマスクを着用しましょう。
フェイスシールドやマウスシールドのみでは効果は少ないとされています。
- 研修会の場所を移動したとき・休憩後・食事前・食事後には、手洗いや手指消毒を行いましょう。
- 一緒に食事をする場合は、座席の配置は斜め向かいにし、会話しないようにしましょう。
- 会場出入口やトイレのドアノブなど、多くの人の手が触れるところは、
アルコールや薄めた洗剤で拭き取りを行いましょう。

